

# 令和3年度事業報告書(案)

法人の名称 NPO法人 かわさき技術士センター

## 1 事業の成果

コロナ禍が継続していることもあり、対面を伴う活動や一部の事業の継続については困難になりました。このため、今年度の主な事業活動については、一部オンラインでの参加やリモートワークなどにより実施しました。従来継続していましたが環境保全調査の事業活動については、依頼元の事情により実施できませんでした。一方、環境保全に関する支援については、かわさきSDGsパートナーに応募し、登録されました。

なお、例年実施していました工場見学会については、コロナ禍の影響により実施している企業が少なかったため、今年度は開催を断念しました。

## 2 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 起業を支援する事業

##### ア かわさき起業家オーディションを支援する事業

- ・内容 オンラインでの参加で、オーディション応募者や発表会参加者との情報交換等はできませんでした。
- ・日時 年4回
- ・場所 オンラインでの参加
- ・従事者人員 延べ15名
- ・対象者 オーディション発表者、その他多数
- ・費用額 0円

#### ② 中小企業を支援する事業

##### ア 中小企業の技術教育などの支援

- ・内容 中小企業が抱える技術・経営課題等に関する相談を受ける。川崎市中小企業サポートセンターが行うワンディ・コンサルティングでの実施や、関連しての中小企業からの要請に応じて、技術相談などを実施した。
- ・日時 令和3年4月と6月
- ・場所 中小企業など
- ・従事者人員 延べ2人
- ・対象者 中小企業者 4人
- ・費用額 193,050円

##### イ セミナーの実施

- ・内容 中小企業の経営幹部、技術者等を対象に、技術・経営等に関する基礎的なテーマや最新のテーマのセミナーを実施した。
- ・日時 令和3年9月～11月(3回)
- ・場所 かわさき新産業創造センターとオンライン
- ・従事者人員 3人

- ・対象者 中小企業者など 累計41人
- ・費用額 99,000円

ウ かわさき中小企業技術支援ニュースの発行

- ・内容 技術・経営等に関するトピックスや基礎的事項の解説、紹介等を行う。配布は紙媒体については川崎市産業振興財団の事務所内やかわさき起業家オーディション・ビジネスアイデア市場会場等で配布する。また、電子媒体として、かわさき技術士センターのホームページに掲載した。
- ・日時 年4回発行
- ・場所 法人事務所、川崎市産業振興会館他
- ・従事者人員 12人
- ・対象者 起業家、中小企業者、一般市民など多数
- ・費用額 33,000円

③ 技術の発展、継承、保存を支援する事業

- ア 工場見学会 実施できませんでした。

④ 科学技術の普及に関する事業

- ア かわさき科学技術サロンへの参加

- ・内容 科学技術に関する情報収集や情報交換等を行うために、かわさき科学技術サロンの集まりに参加した。
- ・日時 令和3年11月～令和4年3月（2回）
- ・場所 川崎市コンベンションホールとオンライン併用
- ・従事者人員 10人
- ・対象者 科学者・技術者、一般市民など多数
- ・費用額 0円

⑤ 環境保全に関する事業

- ア 環境関連調査に関する支援 実施できませんでした。

- イ 環境保全に関する支援

- ・内容 かわさきSDGsパートナーに応募し、登録されました。
- ・日時 令和3年4月
- ・場所 川崎市
- ・従事者人員 2名
- ・対象者 一般市民など多数
- ・費用額 0円

(以上)